

日本私立大学協会
私立大学ガバナンス・コード＜第 2.0 版＞
「点検結果報告書」

共通様式

①法人名称	学校法人冬木学園
②設置大学名称	畿央大学
③担当部署	法人総務部
④問合せ先	0745-54-1602
⑤点検結果の確定日	令和 7 年 10 月 9 日
⑥点検結果の公表日	令和 7 年 10 月 9 日
⑦点検結果の掲載先 URL	https://www.kio.ac.jp/guide/disclosure/list/
⑧本協会による公表	☒ 承諾する ☐ 否認する

【備考欄】

--

様式 I

I－I. 「基本原則」及び「原則」の遵守（実施）状況の点検結果

基本原則・原則	遵守状況
基本原則 1 自主性・自律性の確保（特色ある運営）	○
原則 1－1 建学の精神等の基本理念に基づく教学運営体制の確立	○
原則 1－2 中期的な計画の策定方針の明確化及び進捗管理	○
基本原則 2 公共性・社会性の確保（社会貢献）	○
原則 2－1 教育研究活動の成果の社会への還元	○
原則 2－2 多様性への対応	○
基本原則 3 安定性・継続性の確保（学校法人運営の基本）	○
原則 3－1 理事会の構成・運営方針の明確化	○
原則 3－2 監査機能の強化及び監事機能の実質化	○
原則 3－3 評議員会の構成・運営方針の明確化	○
原則 3－4 危機管理体制の確立	○
基本原則 4 透明性・信頼性の確保（情報公開）	○
原則 4－1 教育研究・経営に係る情報公開	○

I－II. 遵守（実施）していない「基本原則」の説明

該当する基本原則	説明

I－III. 遵守（実施）していない「原則」の説明

該当する原則	説明

様式Ⅱ

Ⅱ－Ⅰ．「原則」の遵守（実施）状況の判断に係る「実施項目」の取組状況

原則１－１ 建学の精神等の基本理念に基づく教学運営体制の確立

実施項目 １－１①	説明
建学の精神等の基本理念及び教育目的の明示	建学の精神等の基本理念及び教育目的を大学公式サイトや各種印刷物により広く明示しています。 (建学の精神、設置趣旨・学則、人材育成の目的 URL) https://www.kio.ac.jp/guide/
実施項目 １－１②	説明
「卒業認定・学位授与の方針」、「教育課程編成・実施の方針」及び「入学者受入れの方針」の実質化	学生等に対して入学から卒業・修了に至るまでの学びの道筋を大学、学部・学科、研究科、専攻科、別科ごとにアドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシーを定め明確に示しています。また、内部質保証の方針を定め、自己点検・評価結果に基づき、教育の質の向上、学修環境・内容の整備・充実に努めています。 (３つの方針、内部質保証の方針 URL) https://www.kio.ac.jp/guide/disclosure/list/ (認証評価 URL) https://www.kio.ac.jp/guide/disclosure/evaluation/
実施項目 １－１③	説明
教学組織の権限と役割の明確化	学長の責務（役割及び職務範囲）、学長の補佐体制（学部長の役割）及び教授会の役割（学長と教授会の関係）等、教学組織の権限と役割を規程に定め明確にしています。 (組織規程、学則、教授会規程)
実施項目 １－１④	説明
教職協働体制の確保	教員と職員等が、それぞれ各種会議・委員会等の構成員となるなど、適切に分担・協力・連携を行うことを可能とする体制を確保し、教育研究活動等の組織的かつ効果的な管理・運営に努めています。 (畿央大学運営協議会規程、畿央大学教務委員会規程、教育推進室規程)
実施項目 １－１⑤	説明
教職員の資質向上に係る取組みの基本方針・年次計画の策定及び推進	ファカルティ・ディベロップメント（FD）、スタッフ・ディベロップメント（SD）に係る基本方針・年次計画を策定し、教職員の資質向上に向けた研修を実施しています。 (FD 活動 URL) https://www.kio.ac.jp/guide/disclosure/fd/ (内部質保証の方針 URL) https://www.kio.ac.jp/guide/disclosure/list/

原則 1－2 中期的な計画の策定方針の明確化及び進捗管理

実施項目 1－2①	説明
中期的な計画の策定方針の明確化及び具体性のある計画の策定	中期計画策定の主体や計画の期間、前中長期計画の進捗の結果等をふまえ、法人および設置校別にデータやエビデンスに基づく教学及び経営に関する具体策を盛り込んでいます。 (学校法人冬木学園 中期計画、中期財務計画)
実施項目 1－2②	説明
計画実現のための進捗管理	中期計画の実現を図るため、年度ごとに同計画に則した事業計画書および事業報告書を作成し、進捗状況を把握し、その結果を大学サイト等で内外に公表するとともに、必要に応じて計画の修正を行っています。 (事業報告書 URL) https://www.kio.ac.jp/fuyuki/jigyo.html

原則 2－1 教育研究活動の成果の社会への還元

実施項目 2－1①	説明
社会の要請に応える人材の育成	建学の精神に基づく人材育成とともに、社会人を対象とした入学制度や科目等履修生、聴講生の制度を設け、地域の多様な社会人を受入れるなど、社会の要請に応じた学びの機会を提供しています。 (科目等履修生、聴講生 URL) https://www.kio.ac.jp/recurrent/subject/ https://www.kio.ac.jp/recurrent/auditor/
実施項目 2－1②	説明
社会貢献・地域連携の推進	教育・研究活動の社会への還元、環境への配慮をはじめとする社会課題への対応や、産官学連携活動、地元自治体等との包括連携協定締結に基づく地域ニーズに即した連携活動などによる地域課題の解決に向けた取組みなど、「知の拠点」としての大学の役割を果たすよう努めています。 (社会・地域連携活動 URL) https://www.kio.ac.jp/community/

原則 2－2 多様性への対応

実施項目 2－2①	説明
多様性を受容する体制の充実	性別、年齢、障害、国籍等、多様な背景を持つ学生、教職員等を受け入れる学内環境・体制の整備・充実に努めています。 (障害学生支援に関する指針 URL) https://www.kio.ac.jp/wpmlmain/wp-content/uploads/2022/12/020405.pdf (学生支援センターURL) https://www.kio.ac.jp/life/support/system/ (教職員対象 畿央大学アクセシビリティ支援研修会開催 URL) https://www.kio.ac.jp/topics_news/86572/

実施項目 2－2②	説明
役員等への女性登用の配慮	男女共同参画社会の実現及び女性活躍促進の観点から、役員や評議員等への女性登用に配慮しています。現在、理事 12 名中 4 名、監事 2 名中 1 名に女性が選任されています。 (役員等名簿 URL) https://www.kio.ac.jp/fuyuki/pdf/reiki/2025yakuinmeibo.pdf

原則 3－1 理事会の構成・運営方針の明確化

実施項目 3－1①	説明
理事の人材確保方針の明確化及び選任過程の透明性の確保	理事の責務を踏まえた人材確保の方針を明確にするとともに、選任過程の透明性を確保しています。 (寄附行為第 4 章 URL) https://www.kio.ac.jp/fuyuki/pdf/reiki/2024kihu2.pdf
実施項目 3－1②	説明
理事会運営の透明性の確保及び評議員会との協働体制の確立	「寄附行為」及び「理事会運営規則」により理事会の役割及び理事の責務を明確にするとともに評議員会との建設的な協働と相互牽制体制を確立し、運営の透明性を確保しています。 (寄附行為第 4 章、第 7 章 URL) https://www.kio.ac.jp/fuyuki/pdf/reiki/2024kihu2.pdf
実施項目 3－1③	説明
理事への情報提供・研修機会の充実	学校法人の適正な運営に当たり必要とされる識見を習得できるように、新任・外部を含む理事に対する情報提供・研修機会の確保・充実に努めています。

原則 3－2 監査機能の強化及び監事機能の実質化

実施項目 3－2①	説明
監事及び会計監査人の選任基準の明確化及び選任過程の透明性の確保	監事及び会計監査人の独立性を確保する観点を重視し、選任基準を明確にするとともに、選任過程の透明性を確保しています。 (寄附行為第 5 章、第 8 章 URL) https://www.kio.ac.jp/fuyuki/pdf/reiki/2024kihu2.pdf
実施項目 3－2②	説明
監事、会計監査人及び内部監査室等の連携	「監事監査等職務規則」及び「内部監査規程」を制定し、監事、会計監査人及び内部監査室等の連携体制を確立し、監査計画・結果等について、情報共有・意見交換を行っています。
実施項目 3－2③	説明
監事への情報提供・研修機会の充実	監事が十分な監査ができるように、文部科学省主催の「学校法人監事研修会」等への参加をはじめ、監事業務を支援するための情報提供や研修機会の確保・充実に努めています。

原則 3－3 評議員会の構成・運営方針の明確化

実施項目 3－3①	説明
評議員の選任方法や属性・構成割合についての考え方の明確化及び選任過程の透明性の確保	学校法人設立の経緯や建学の精神との調和にも配慮し、評議員の属性に応じた評議員会構成上の上限割合の考え方を明確にするとともに、選任過程の透明性を確保しています。 (寄附行為第 6 章 URL) https://www.kio.ac.jp/fuyuki/pdf/reiki/2024kihu2.pdf
実施項目 3－3②	説明
評議員会運営の透明性の確保及び理事会との協働体制の確立	「寄附行為」及び「評議員会運営規則」により評議員会の招集や議決事項、評議員の責務を明確にするとともに、理事会との建設的な協働と相互牽制体制を確立し、運営の透明性を確保しています。 (寄附行為第 6 章、第 7 章 URL) https://www.kio.ac.jp/fuyuki/pdf/reiki/2024kihu2.pdf
実施項目 3－3③	説明
評議員への情報提供・研修機会の充実	学校法人の適正な運営に必要とされる識見を習得できるように、新任・外部を含む評議員に対する情報提供・研修機会の確保・充実に努めています。

原則 3－4 危機管理体制の確立

実施項目 3－4①	説明
危機管理マニュアルの整備及び事業継続計画の策定・活用	「リスク管理および危機管理規程」、事象に応じた「防災対策マニュアル」を整備し、学生等の安全確保や重要事業の継続、早期復旧のための事業継続計画を策定しています。
実施項目 3－4②	説明
法令等遵守のための体制整備	「内部統制システム整備の基本方針」を基に「コンプライアンス推進規程」を制定し、法令、寄附行為、その他諸規程を遵守するよう組織的に取り組むとともに、「内部通報規則」を制定し、違反又はそのおそれがある行為に関する通報体制を整え、通報者の保護を図るための内部通報窓口を設置するなど、体制を整備しています。

原則 4－1 教育研究・経営に係る情報公開

実施項目 4－1①	説明
情報公開推進のための方針の策定	「情報公開および開示等に関する規則」を制定し、公的な教育機関として社会に対する説明責任を果たすとともに、教育の質を一層向上させるため、大学公式サイトの「情報公開」ページにおいて、教育研究活動や経営に係る情報を積極的かつ継続的に公開しています。 (情報公開 URL) https://www.kio.ac.jp/guide/disclosure/list/

実施項目 4－1②	説明
ステークホルダーへの理解促進のための公開の工夫	情報公開にあたっては、分かりやすい説明を付けるほか、説明方法を常に工夫し、幅広いステークホルダーの理解促進に努めています。 また、日本私立学校振興・共済事業団による基礎調査の結果をベースとした「大学ポートレート」への公開を毎年行っています。 (大学ポートレート URL) https://up-.shigaku.go.jp/school/category01/00000000593801000.html

Ⅱ－Ⅱ.「実施項目」に記載の内容とは異なる独自の方法により、「原則」を遵守していると判断した場合の取組内容

該当する原則	説明